

令和2年度えひめ結婚支援センター オンライン婚活導入事業業務委託仕様書

1 委託業務名

令和2年度えひめ結婚支援センター オンライン婚活導入事業業務

2 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止しながら、デジタル通信を活用したリモート形式で、結婚を望む独身者に出会いの場を提供するため、グループメール機能とビデオ会議機能を組み合わせ、スマートフォンやタブレット上で実施する「オンライン婚活」を本格的に導入するための環境を整備する。

3 基本ポリシー

結婚支援システムを運用するにあたり、別記「情報システムの開発・運用に関する個別基準（データセンター・クラウド・ASP 活用編）」及び「愛媛県個人情報保護条例」に基づく個人情報の管理等を遵守すること。

4 委託期間

契約締結の日から令和3年2月末日までの間。

5 委託上限額

29,590,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

6 業務概要

(1) 結婚支援システムリニューアル事業

①センターWeb サイト全面改修

(ア) 概要

デジタル通信を活用したリモート形式での婚活イベントを安全かつ効率的に開催するため、現在パソコン基準であるセンターWeb サイトをスマートフォンやタブレット端末から操作可能な Web サイトに再構築する。

(イ) 目標

- ・目標は目的に応じて、協議のうえ、個別に対応した指標を設定すること。
- ・目標のうち1つは、会員登録とし、広告経由と自然検索経由に大別のうえ、対前年度比で成長させる意図で目標 KPI を定めること。ただし、必ずしも Web サイト誘導を目的とした広告を必須としないので、必要に応じたメディア戦略を検討すること。

(ウ) 各種タグの取得

Web サイトの利用状況について、Google タグマネージャ及び Google アナリティクス等により、アクセス解析を行い、目的の達成度合いを効果検証できるようにすること。

(エ) 情報設計

ユーザビリティ、アクセシビリティに配慮し、グローバルナビゲーション機能等を高め、ユーザー目線の優先順位で導線構造設計を行うこと。

(オ) コーディング・システム実装

- Webサイトを構成する製品や技術は、W3C (World Wide WEB Consortium) が策定・公開している標準的な規格等に準拠するとともに、アクセシビリティに関しては、JIS X 8341-3:2016 及び別紙「アクセシブルなコンテンツの作成に関する指針」に配慮するなど、国際標準もしくは業界標準に対応すること。
- 画面操作時においては、利用者にストレスを与えない応答時間を確保すること。
- ページの追加、機能の改善に容易に対応できるシステム設計であること。
- その他にユーザー目線で実装すべきシステム等があれば、提案すること。

(カ) 動作確認

- スマートフォン、タブレット及び PC による動作確認を、ユーザーの標準的な通信環境を考慮した上で実施し、各デバイスに最適化された表示がされるよう確認すること。
- 動作確認等に必要な機器は受託者において準備し、テストが円滑に行なえるよう環境を整備すること。
- スマートフォン、タブレットについては、iPhone、iPad、Android 系端末等において動作確認を行うこと。
- PC の利用者側の端末性能については、一般的な性能を有する端末において支障なく利用できることを確認すること。
- OS、ブラウザについては一般的に普及している OS (Windows、MacOS、Linux 等)、ブラウザ (IE、Safari、Google Chrome、Firefox、Edge 等) により支障なく利用できるものとする。

(キ) その他

- 作業工程ごとにセンターの確認を受けながら作業を進めること。
- Google Search Console でのクロール設定など、検索エンジンの SEO 対策を実施すること。

②操作アプリ刷新

(ア) 概要

スマートフォン等でオンライン婚活が円滑に実施できるよう、スマートフォン用操作アプリケーションソフトを開発し、各自が所有するスマートフォンから安全に操作できる環境を整備する。

(イ) 目標

- アプリ内の目標は目的に応じて、協議のうえ、個別に対応した指標を設定すること。
- 目標のうち1つは、会員登録とし、広告経由と自然検索経由で大別のうえ、対前年度比で成長させる意図で目標 KPI を定めること。ただし、必ずしもウェブサイト誘導を目的とした広告を必須としないので、必要に応じたメディア戦略を検討すること。

(ウ) 各種タグの取得

- アプリの利用状況について、Google タグマネージャ及び Firebase 向け Google アナリティクス等により、アクセス解析を行い、目的の達成度合いを効果検証すること。

(エ) 設計について

- ・ビデオ会議ツールとしては、Zoom の利用を想定しており、アプリを通じてオンライン婚活イベント参加者にイベントや会議 URL の案内を行う。なお、Zoom 以外の提案がある場合は、効果等を提示して提案すること。
- ・現在、えひめ結婚支援センターは会員向けアプリとして、婚活イベント会員向けの「ひめ ring de 愛イベント」及び愛結び会員向けの「ひめ ring 愛結び」の2種類を運用している。本事業においては、Web サイトとアプリの連動性を向上させ、また、現状のえひめ結婚支援センターの業務フロー及び利用者の利用手順も含めて見直した上でアプリの統合を図り、利便性の向上と双方の活用ステップの簡素化を行うこと。
- ・本アプリには次の機能を掲載し、個人情報の取扱いについては現状を踏まえ、必要な要素は継続した上で、適切に管理すること。なお、同様の機能を web サイトでも利用可能とすること。

○マイページ機能

- ・会員登録及び会員自身が登録内容を修正、変更する機能。
 - ※イベント及び愛結びの会員登録を一括で行い、本人確認及び参加負担金の徴収を適切に行うことができる仕組みを構築すること。
 - ※会員が登録するプロフィールの内容については、オンライン婚活が実践可能な項目に統一すること。
- ・イベントの検索、参加申込等の機能。

○トークルーム

- ・イベント参加者同士がイベントの前後にメッセージのやり取りを通じて交流する、グループメール機能。
 - ※イベントに関する情報を発信するため、応援企業等の主催者側にもトークルームへの参加機能を付与すること。
 - ※適切な運用のため、えひめ結婚支援センターによる管理機能を備えること。

○マッチング機能

- ・イベント参加者が交際希望相手を選択・登録し、アプリ上でカップリングを行う機能。
- ・カップリングの結果を主催者が確認の上、参加者に通知する機能。
 - ※各手続きについて、イベント内で複数回実施可能とすること。

○アンケート機能

- ・イベント終了後に参加者からイベント等についてアンケートをとる機能。
 - ※アンケート項目は、任意に設定可能とすること。
 - ※アンケート結果については、アプリ上で自動集計できるようにすること。

○交際フォロー機能

- ・交際が成立したカップルについて、ボランティア推進員がカップルの双方とのメッセージのやり取りを通じて、交際をフォローし、成婚率を高める機能。

③ビッグデータの活用、RPA の推進

次のシステムについて、オンライン婚活を効果的に開催できる仕様に改修する。

- ・イベント参加者及び愛結び利用者の活動履歴からマッチング確率を分析し、出会いから交際へ発展する可能性を拡大させること。(ビッグデータの活用)

- ・イベント主催者及びボランティア推進員の事務作業を自動化し、オンライン婚活の効率化を図るとともに、個人情報の適切な管理に繋げること。(RPAの推進)

④付加機能

必要に応じて利用者のニーズ等を踏まえた付加機能を提案すること。

(2) オンライン婚活開催促進事業

①デジタルプロモーション

(ア) 概要

新たに導入するオンライン婚活の開催及び会員登録の促進を図るため、結婚を希望する20代～30代をメインターゲットとしたWeb広告を作成し、ターゲット層がよく閲覧しているメディアを用いたインターネット広告等(Google、Yahoo!Japan、Twitter、Instagram、YouTube等)で広告配信を行う。

- ・広告プラットフォームは、対象市場及びターゲットへの到達確度の高いメディアを選択するものとし、目的に応じた最適な配信方法や配信回数を目安を示した上で、センターと協議の上、決定すること。広告配信後に係る費用についても提示すること。
- ・選択したプラットフォームに広告を最適化するための動画、画像、コピーライティングの編集についても実施すること。
- ・別記「デジタルプロモーション実施時における留意事項」を遵守すること。

(イ) 配信設定

- ・参加希望者に別途提供する利用者の現状を基礎として、対象市場におけるターゲット層を踏まえた、効果的かつ効率的な配信設定を行うこと。
- ・センターと協議のうえ、広告効果の最大化を図る上で、愛媛県が蓄積した各種リマーケティングリストを活用した配信が有効と考えられる場合は、戦略的に実施すること。なお、当該リストのデータについては、契約後に提供するものとする。

(ウ) 目標

- ・目標は目的に応じて、協議のうえ、個別に対応した指標を設定すること。
- ・目標のうち1つは、操作アプリのインストール件数とし、広告経由で達成可能な、目標KPI(広告経由以外も含む。)を設定すること。
- ・その他、事業の成果を分析するために有効な指標で、別途提案するものがあれば、その効果検証のスキームや目標KPIを提示すること。
- ・目標KPIで示した各種値を達成した場合も、予算の限り事業効果の最大化を目指して事業を継続すること。

(エ) 効果測定

- ・効果検証スキームについて、概要や考え方を踏まえ、提示すること。
- ・事業効果を把握するために必要な効果検証方法を検討すること。
- ・広告配信状況や操作アプリ及びWebサイトのアクセス分析を行い、月次で集すること。
- ・本業務について、広告の表示回数、動画の視聴回数、視聴者の属性(年齢、地域、特性等)や広告からの操作アプリインストールやWebサイト誘導状況等を分析し、事業の中間状況に応じてターゲット層の変更、絞り込み等改善策を協議のうえ、実施すること。

②利用者、応援企業への操作説明

オンライン婚活を円滑に実施できるよう、リニューアルした Web サイト及び操作アプリの利用方法、その他オンライン婚活イベント等の開催にあたり留意すべき事項について、イベント主催関係者用操作説明画面を作成の上、本会が実施する応援企業やボランティア推進員に向けた説明会に提供すること。

7 スマートフォンアプリ配信に係る費用

バージョンアップに伴うスマートフォン用アプリ配信サイト（AppStore 及び GooglePlay）への登録料等アプリ配信にかかる経費は、受託者の負担とする。

8 権利関係の処理

- (1) 操作アプリ及び Web サイトのコンテンツ及び構成素材に含まれる第三者の著作権その他全ての権利についての交渉、処理は受託者が行うこととし、その経費は委託料に含む。
- (2) 受託者又は委託者が従前から所有していた写真等を使用する場合も前記のとおりとする。

9 著作権等の取扱い

追加、修正された各掲載・配信内容等（以下「成果品」という。）の著作権等は、次の各項目のとおり取り扱うものとする。

- (1) 受託者は、成果品が第三者の知的財産権を侵害していないことを保証し、成果品のすべての著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）は本会が委託を受けた愛媛県の確認をもってすべて愛媛県に移転するものとする。なお、第三者が有する知的財産権の侵害の申立てを受けたときは、受託者の責任（解決に要する一切の費用負担を含む。）において解決すること。
- (2) 受託者は、成果品に係る著作者人格権を行使するときにおいても、愛媛県及び愛媛県の指定する者に対して、これを行わないものとする。
- (3) 成果品の中に既に受託者が著作権を保有している著作物が含まれている場合は、当該著作物の著作権は、なお、受託者に帰属するものとする。

10 事業の実施体制

受託者は、センターが愛媛県から受託して業務運営している「えひめ結婚支援センター運営事業」と連携して、効果的・効率的な運営を行うものとする。

11 成果品

成果品全てにおいて、紙媒体及びデータにより納品すること。

12 納品場所等

一般社団法人愛媛県法人会連合会 えひめ結婚支援センター
なお、成果品について説明を求めることがある。

13 事業実施上の注意

- (1) 操作アプリ及び Web サイトが利用する各種情報の取得にあたっては、HP 等の情報取得元に過剰な負

荷を与えないよう配慮すること。

- (2) 操作アプリ及びWebサイトの画面は、アクセシビリティ及びユーザビリティに配慮すること。
- (3) 利用者から取得する個人情報は最小限度とし、操作アプリダウンロード時に取得する情報を利用者に明示して同意を得ること。また、取得した個人情報は、当該操作アプリの機能以外では使用しないこと。
- (4) 受託者は、本操作アプリ及びサイトにより利用者又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。
- (5) 受託者は、本事業を実施するに当たり、事故や運営上の課題などが発生した場合には、速やかに委託者に連絡すること。
- (6) 本業務に係る苦情等に関しては、受託者が責任を持って対応するものとする。
- (7) 受託者は、業務で知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできない。また、委託終了後も同様とする。
- (7) 本業務の実施に当たっては、委託者と十分協議の上、実施することとする。
- (8) 本業務の実施に係る一切の費用は、委託料に含む。